

補正予算案や意見書案など可決（10月3日本会議）

# 日本共産党市議団提案の意見書2件を可決

10月3日の本会議で、9月議会前半に審議された補正予算案等の採決が行われました。

日本共産党は、市長から提案された補正予算や条例案、人事案など24件と、議員提出の人事案件1件の25議案のうち、24件に賛成。空見スラッジリサイクルセンターの焼却施設の整備等をPFI方式で進めるための事業者選定に関する条例案1件に反対しました。

意見書は、日本共産党をはじめ各会派から9件が提案され、政審委員長会で内容についての協議・修正などが行われ、議会運営委員会（理事会）での協議を経て、5件について合意が得られ議決しました。日本共産党提出の3件のうち2件が修正にうえ可決されました。

10月5日からは2017年度決算の審議が行われます。

9月議会に提案された主な議案に対する態度（2018年10月3日本会議）

2018年9月定例会での意見書に対する各会派の態度  
(2018年9月26日 議会運営委員会理事会)

件名	提出	結果	各会派の意向				
			共	自	民	公	減
賃貸物件による保育所に対する補助制度の拡充に関する意見書(案)	自	可決	○	○	○	○	○
下水道施設の改築に係る国庫補助の継続に関する意見書(案)	自	可決	○	○	○	○	○
自動車関係諸税の抜本改革に関する意見書(案)	民	否決	●	○	○	○	○
ヘルプマーク及びヘルプカードのさらなる普及促進を求める意見書(案)	民	可決	○	○	○	○	○
キャッシュレス社会の実現を求める意見書(案)	公	否決	●	○	○	○	○
被災者生活再建支援法の支援対象拡大に関する意見書(案)	共	可決	○	△	△	修	△
生活保護受給世帯のエアコン設置等に関する意見書(案)	共	可決	○	△	修	△	○
性的マイノリティに関する差別の解消を求める意見書(案)	共	否決	○	●	△	△	○
ヘルプマークの普及促進を求める意見書(案)	減	可決	民主案と一本化(取り下げ)				

議案名	各会派の態度					結果
	共	自	民	公	減	
2018年度名古屋市一般会計補正予算（第3号）（保育園や学校のブロック塀撤去）	○	○	○	○	○	可決
2018年度名古屋市一般会計補正予算（第4号）（台風21号の復旧。道路照明や倒木1222本の修復など）	○	○	○	○	○	可決
名古屋市下水汚泥焼却施設整備等事業者選定審議会条例の制定（空見スラッジリサイクルセンターの焼却施設の整備等を民間任せになりかねないPFI方式で進めるための事業者選定の準備）	●	○	○	○	○	可決
名古屋市屋外広告物条例の一部改正（名古屋城の眺望景観の保全を図るため、指定区域内での広告物等を規制）	○	○	○	○	○	可決
損害賠償の額の決定（市立病院での医療事故3件の補償）	○	○	○	○	○	可決
指定管理者の指定（清風荘、安田荘、植田寮、第2斎場、志段味歴史の里、川中コミセンの指定管理者を指定）	○	○	○	○	○	可決
名古屋港内の公有水面埋立て（金城ふ頭）に輸出用モータープールを集約・新設し、搬出用12m岸壁をつくるため、名管と中部地整が金城ふ頭を埋立。）	○	○	○	○	○	可決
訴えの提起（陽子線がん治療施設の運営管理費で、一時凍結したために設置者から費用負担増が請求された裁判と並行して、業務期間が実質的に短縮された期間の経費の減額を求める裁判を行う）	○	○	○	○	○	可決

ゴテック青字は可決された意見書。議運に提案された段階での態度  
○=賛成 ●=反対 △=要検討 修=修正して賛成  
●が1つでもあれば議案として本会議に上程されません。  
会派 共：日本共産党 自：自民党 民：名古屋民主 公：公明党 減：減税日本ナゴヤ

○=賛成 ●=反対 共：日本共産党 自：自民党 民：名古屋民主 公：公明党 減：減税日本ナゴヤ 無：なごや無所属クラブ

## 市政アンケート 2018

## 9月30日までに10,204通 中間集計の結果をお知らせします

日本共産党名古屋市議団の市政アンケートは、8月1日から9月30日までに10,204通（うちネット回答382）になりました。このうち4,255通について集計ができましたので、その一部を紹介します。

